修理・お取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　〒

電話　　　　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」（P.41～47）をご確認ください。
お問い合わせの際は、商品名・品番をご連絡ください。

商品のお問い合わせは

TOTO（株）お客様相談室へ
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）

修理のご用命は

安心・信頼の
TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ
ホームページ http://www.tom-net.jp/
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　　付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00

交換部品・別売品のご購入は

TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）
※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ（24時間受付）
http://www.toto.jp/ec/html/index.htm

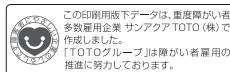
お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

愛情点検	長年ご使用のウォシュレットの点検を！		
こんな症状はありませんか？	● 水漏れする（配管接続部、ウォシュレット本体） ● ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている ● 異常な音やこげ臭いにおいがする ● 電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする ● 電源プラグや電源コードが異常に熱い ● ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い ● その他の異常や故障がある	ご使用中止	このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。 ※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

このQRコードはメーカー管理用です。
こちらからはご愛用者登録はできません。

この印刷用版下データは、重度障がい者多数雇用企業 サンアクアTOTO（株）で作成しました。
「TOTOグループ」は障がい者雇用の推進に努力しております。

TOTO株式会社
TOTOホームページ　http://www.toto.co.jp/

2014.3.11
D08820

TOTO

取扱説明書　保証書付
有料で延長保証できます。
申込期間：ご使用開始日から1年間
48ページ

ウォシュレット®
一体形便器 GG3-800・GG2-800・GG1-800 GG3・GG2・GG1（GGシリーズ）

"ウォシュレット"はTOTOの登録商標です。

レストルームからはじまるすてきな毎日
washlet®

ご使用の機種名・品番をご確認ください。
機種名・品番を便ふた裏に記載しています。
機種名・品番

お使いの機種によって使える機能が異なります。

お使いの機種名をご確認のうえ、このチェック欄にチェック☑してください。

機種名・品番

■品番体系について

総合セット品番　CES○○○○

ウォシュレット部 TCF○○○○

便器部 CS○○○○

機能			GG3 / GG3-800	GG2 / GG2-800	GG1 / GG1-800	参照ページ
品番			CES(TCF)9433 型 / CES(TCF)9333 型	CES(TCF)9423 型 / CES(TCF)9323 型	CES(TCF)9413 型 / CES(TCF)9313 型	
お使いの機種						
基本機能	洗う	おしり洗浄	●	●	●	12
		やわらか洗浄				
		ビデ洗浄				
	洗いかたを変える	洗浄位置調節				
		水勢調節				
		ムーブ洗浄				
	かわかす	温風乾燥	●	●	–	
	温度を変える	温度調節	●	●	●	16・17
せいけつ機能	においをとる	脱臭	●	●	●	14・15
	汚れをつきにくくする	プレミスト				
便利機能	水を流す	リモコン便器洗浄	●	●	●	13
		オート便器洗浄	●	●※	●※	14・15
	開閉する	リモコン便座・便ふた開閉	●	–	–	13
		オートふた開閉				14・15
	便座を温める	暖房便座	●	●	●	–
	節電する	おまかせ節電	●	●	●	18・19
		タイマー節電				
お手入れする		お掃除リフト	●	●	●	25
		便ふた着脱				26
		ノズルそうじ				28
		抗菌				50

※男子小用時はオート便器洗浄しません。

停電したとき、
手動レバー（停電時便器洗浄用）で
便器の水を流すことができます。
（詳しくは P.36）

取り出す

①

約４秒以上引っ張る

②

（図は GG3）

もくじ

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

表示と意味	⚠警告 死亡や重傷を負う可能性がある内容です。	⚠注意 傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。	してはいけない禁止の内容です。	必ず実行していただく強制の内容です。

⚠ 警告

故障したままで使いつづけない！

■故障したときは、

電源プラグを抜き、止水栓を閉める

※付属の開閉工具をご使用ください。

●故障とは
配管や製品からの水漏れ、ひび割れ、異音や異臭、発煙、製品が異常に熱い、便座クッションのはずれ、便器の詰まりなど

●故障したまま使いつづけると
火災、感電、発熱、ショート、けがや室内浸水の原因になります。

■設置するときは…

●車輌や船舶などの移動体に設置しない
（火災、感電、ショート、故障や、便座、便ふた、ウォシュレット本体などがはずれて落下することによるけがの原因）

■お使いのときは…

●飲用可能な水以外は使わない
（故障や皮膚の炎症などの原因）
●温風吹出口は、指や物を入れたり衣服でふさいだりしない※1
（感電、故障ややけどの原因）

■お使いのときや
お手入れ、点検のときは…

●ウォシュレット本体や電源プラグに、水やお湯、洗剤をかけない
（火災や感電、発熱、ショート、製品の割れによるけがや室内浸水の原因）

■お手入れや点検のときは…

●逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は、定期点検する
（水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因）
⇨アフターサービス「定期点検のおすすめ」（P.48）

火災を防ぐために

■お使いのときは…

●たばこなど、火気類を近づけない

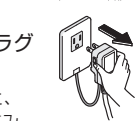
火災、感電、発熱、ショートを防ぐために

■電源コード、電源プラグなどは…

●ぬれた手で抜き差ししない
●雷が発生しているときは、触れない
●破損するようなことをしない
・引っ張る、ねじる、無理に曲げる、傷をつける、加工する、加熱する、重いものを載せる、束ねる、挟み込む、など

●ガタついているコンセントは使わない
●コンセントや配線器具の定格を超えて使わない
・たこ足配線など

●指定の電源（交流 100V）以外で使わない
●給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない
（結露などによる、火災や感電の原因）

●電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
●根元まで差し込む
●抜くときは、電源プラグ本体を持つ
・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。
●コンセントに差し込む際、電源プラグにアース線を挟み込まないようにする
（ショートの原因）

■設置するときは…

●浴室など、湿気の多い場所に設置しない

●アース（D 種接地）工事は、必ずする
（故障・漏電時の感電の原因）
・工事は、お近くの工事店に依頼してください。

■お使いのときや、
お手入れ、点検のときは…

●分解や修理、改造はしない

■お手入れや点検のときは…

●必ず電源プラグをコンセントから抜く
（感電や誤作動による故障の原因）

身体への影響を防ぐために

■お使いのときは…

●低温やけどに注意する
・長時間座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
・次のようなかたが使うときは、周囲のかたが、便座の温度を「切」、乾燥の温度※1を「低」にしてください。
[自分で温度調節できないかた]
お子様、お年寄りなど、病気のかた、身体の不自由なかた
[眠り込むおそれのあるかた]
かぜ薬など眠気を誘う薬の服用、深酒、疲労の激しいかたなど
●化学療法を受けているかた、免疫不全症のかたなど、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けているかたは、ご使用に際し医師に相談する
・身体への著しい障がいをまねくおそれがあります。

※1 温風乾燥機能がある場合のみ

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

■水漏れが発生したときは…

●止水栓を閉める

■お使いのときは…

●給水ホースを曲げない、つぶさない、カッターなどで傷つけない
●汚物・トイレットペーパー以外のものや、大量のトイレットペーパーを流さない
●結露防止カバーは取りはずさない
（結露水が床をぬらすおそれ）

●使ったあとは、必ず水を流す
（洗浄不良や、便器が詰まって汚水があふれることによる、室内浸水の原因）
●便器が詰まったときは、電源プラグを抜き、詰まりをとる
（オート便器洗浄がはたらくと、汚水のあふれによる室内浸水の原因）
- 市販の吸引器（ラバーカップなど）を使ってください。

●便器やタンク、給水管や止水栓の結露は、かわいた布でふき取る
（結露水が、床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ）
- トイレの換気を行うと、結露しにくくなります。

■お手入れのときは…

●止水栓を開けたまま、給水フィルターや給水フィルター付水抜栓をはずさない
（水が噴き出す原因）

●給水フィルターや給水フィルター付水抜栓を取りはずした場合は、確実に締める

■外気温が 0℃以下になるときは…

●凍結による破損の予防をする
（ウォシュレット本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れの原因）
- 暖房するなどしてトイレを暖めてください。

■お使いのときは…

●破損部はさわらない
●お掃除リフト用レバーを操作するときは、ウォシュレット本体と便器のすき間に指を入れない
ウォシュレット本体が上がった状態で使用しない
●ウォシュレット本体がガタついた状態で使用しない
（ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ）

次のことにもご注意ください

■お使いのときは…

●強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない
（割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下することによるけがの原因。製品が破損して、けがや室内浸水の原因）
●便器の中に熱湯を注がない
（便器が破損して、けがや室内浸水の原因）
●手洗いボウル（手洗い付の場合）の中に、洗剤や薬品類は流さない
（手洗いボウル（手洗い付の場合）や製品内部を傷め、割れてけがや水漏れの原因）

■お手入れのときは…

●プラスチック部分（ウォシュレット本体など）や給水ホースは、うすめた台所用中性洗剤を使う
- トイレ用や住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどは使わない
（故障やプラスチックを傷め、割れてけがや、給水ホースが傷むと水漏れの原因）

■長期間使わないときは…

●止水栓を閉めて水を抜き、安全のため電源プラグを抜く
- 再使用時は、一度通水してから使ってください。
（火災や発熱、腐敗した水による皮膚の炎症の原因）

■床や壁の汚損を防ぐために

●床に落ちた小便などは、よくしぼったぞうきんでふき取る

使用上のお願い

■誤作動などを防ぐために

●人体検知センサー、リモコン送信部・受信部をふさがない

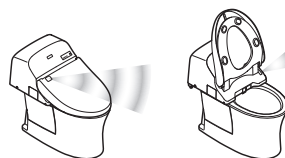
＜人体検知センサーについて※2＞

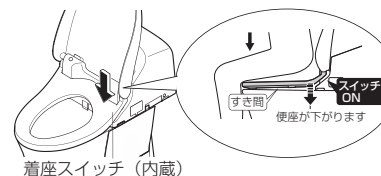
人体検知センサーは 2 種類あります。

●人体検知センサー A は熱の変化を検知するものです。
- 夏場など室温が 30℃を超えると検知しにくい場合があります。
- 太陽光が直接センサー部に当たったり、トイレ室内に暖房機器があると熱でセンサーが誤検知し、オートふた開閉などの機能が自動で作動する場合があります。
- トイレのドアが開いている場合にトイレの前や横を通過する人を検知する場合があります。

●人体検知センサー B は人が便器の前に立っていることを検知するものです。
- 人体検知センサー B からは図のように赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。
※小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知しにくいことがあります。

人体検知センサー A
（熱の変化を検知）

人体検知センサー B
（人が立っていることを検知）

＜着座スイッチについて＞

●便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。
（着座スイッチが入ると「カチッ」という音がします。）

着座スイッチ（内蔵）

●便座に深く腰かけてください。
- 便座に浅く座ると着座スイッチが入らない場合があります。

お知らせ
- 体重の軽いお子様が使用されるときは、着座スイッチが入りにくい場合があります。
- 便座が上下する構造のため、便座クッションと便器の間にすき間を設けています。

※2　GG2・GG2-800・GG1・GG1-800 以外

■傷つきや破損を防ぐために

●ウォシュレット本体、リモコンなどプラスチック部分は、水でぬらしたやわらかい布で水ぶきする

かわいた布など

●便ふたに寄りかからない

■故障を防ぐために

●落雷の可能性があるときは、電源プラグを抜いておく

●便座・便ふたカバーは取り付けできません。
（人体検知センサーや着座スイッチが正常に検知しなくなる原因）

●トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにしてください。
（安全装置が誤作動する原因）

●ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便をかけない
（故障や、ピンク・茶色などのしみの原因）

●リモコンの操作面に強い力を加えない

●トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3 分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておく
- 便器に残った洗剤はふき取ってください。
（洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因）

●便ふたをはずしたまま使用しない
便ふたを取りはずしてご使用になる場合は、別途スペーサーが必要です。ご購入は TOTO メンテナンス（株）TOTO パーツセンターへご連絡ください。（裏表紙）

●直射日光を当てない
（変色や暖房便座の温度ムラ、リモコンでの作動不良、温度変化によるウォシュレットの誤作動の原因）

●ラジオなどは、ウォシュレットから離して使う
（ラジオに雑音が入る原因）

●幼児用補助便座、やわらか補高便座などは、使用後取りはずす
（取り付けたままだと、一部の機能が使えない原因）

●便座・便ふたの上にものを置かない、手で押さえない
着座スイッチが入り、リモコンのスイッチに触れたときノズルから温水が出て、床などをぬらす原因になります。
（便座・便ふたに力が加わると着座スイッチが入ります。）

●手洗いボウル（手洗い付の場合）の中にゴミなどを落とさない
（タンクが詰まり、便器洗浄ができない原因）

水まわり用車いすをご使用の方へ
設定の変更が必要です。
⇨お問い合わせは TOTO（株）お客様相談室へ

各部のなまえ

■ GG-800

手洗管
手洗いボウル
キャップ

便ふたクッション
便ふた (抗菌)
機種名・品番など
人体検知センサー A ※1
(P.7)
電源プラグ
(P.11)
着座スイッチ
(内蔵)
温風吹出口カバー ※2
ノズルカバー
ノズル (抗菌)
アース線
暖房便座
(抗菌)
止水栓
(P.11)
便器 (P.24)
(便器ボウル・上面抗菌)
給水ホース
サイドカバー (P.24)
給水フィルター
(止水栓内部) (P.29)

(図は GG3)

ウォシュレット本体表示部

運転 便座 温水 節電 流す

節電ランプ
温水ランプ
便座ランプ
運転ランプ
流すボタン

ウォシュレット本体右側面

脱臭カートリッジ (P.38)
お掃除リフト用レバー (P.25)
脱臭排気口
脱臭フィルター (P.28)
手動レバー
(停電時便器洗浄用)
(P.36)

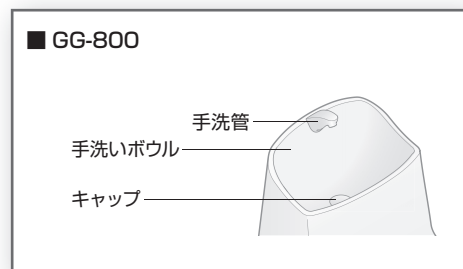
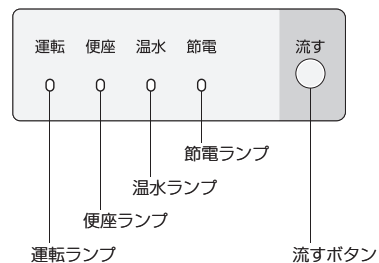
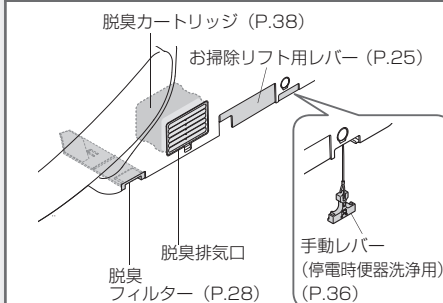
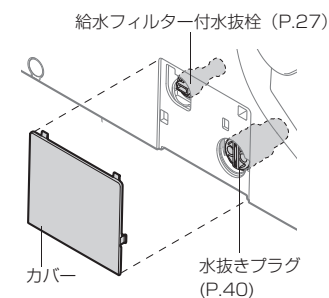
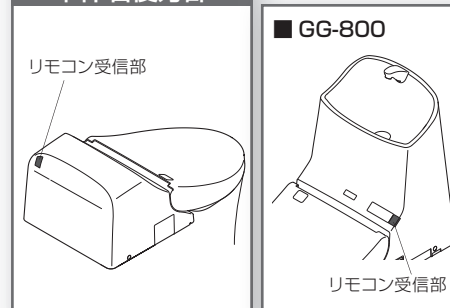
便座クッション
人体検知センサー B ※1
(P.7)

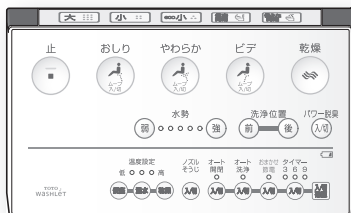
ウォシュレット本体左側面

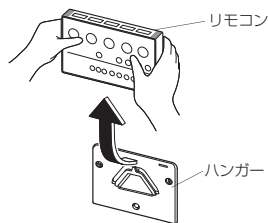
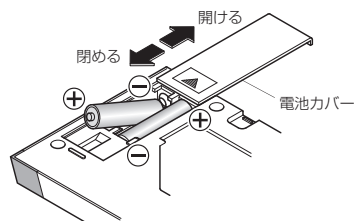
給水フィルター付水抜栓 (P.27)
カバー
水抜きプラグ
(P.40)

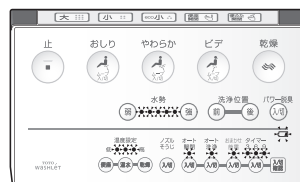
ウォシュレット本体右後方部

リモコン受信部

■ GG-800

リモコン受信部

※1 GG2・GG2-800・GG1・GG1-800 以外
※2 GG1・GG1-800 以外

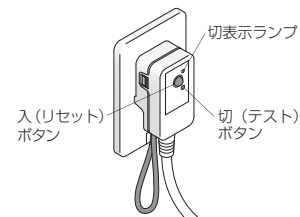
準備 初めてお使いになるとき

1. 電池を入れる

1 リモコンをハンガーからはずす

2 電池カバーを開き、単３乾電池を２個入れる

<リモコン裏面>

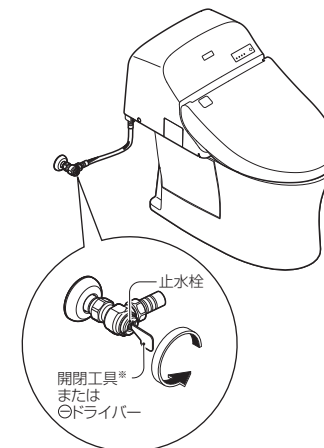
●乾電池を正しくセットすると、図のように表示されます。
リモコンの全ランプが約２秒間点灯します。
その後、水勢ランプのみ中央の位置で点滅（約５秒に１回）しつづけます。
→水勢ランプの点滅を消灯にしたいときは（P.34）

3 リモコンをハンガーに取り付ける

■乾電池について
●乾電池は、アルカリ乾電池をご使用ください。
乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことをお守りください。
- 交換するときは、同じ銘柄の新しい乾電池を使用する
- リモコンを長期間使用しないときは、取り出しておく
- 充電式の電池は使用しない

2. 電源を入れる

1 電源プラグを差し込む
（ノズルがいったん出て戻る）

2 切表示ランプの「消灯」を確認する
点灯しているときは、「入（リセット）」ボタンを押すと消灯する

3. 止水栓を開ける

1 止水栓を全開にする
止水栓を矢印の方向に回してください。

※付属の開閉工具をご使用ください。

基本の使いかた

リモコンのボタンを押してウォシュレット本体が信号を受け付けると電子音が鳴ります。

洗う

おしり洗浄

やわらか洗浄
●ソフトな水流で
おしりを洗う

ビデ洗浄

ムーブ洗浄
●使用中にもう一度押すとノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗う

かわかす

乾燥※1
●おしりをかわかす

止める

止

パワー脱臭
・ボタンを押すと、吸い込む力をアップしてにおいをとる

お知らせ
・便座に座らないと、使えません。
・切らずに立ち上がったときは、約2分後に自動で止まります。

電池切れ予告マーク(P.37)

入 / 切確認
・現在の設定をランプで確認できます。

表面シート※3

温度設定(P.16)
・温度調節するとき

※2

(図は GG3)

●「おしり」「やわらか」「ビデ」使用中にボタンを押すと使える機能です。

お知らせ
・便座に深く腰かけると、洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

■水勢調節ボタン
●水勢を５段階で調節
設定した位置で約５秒間点灯
設定している位置で点滅（約５秒に１回）
水勢ランプの点滅を消灯にしたいとき（P.34）

■洗浄位置調節ボタン
●洗浄位置を５段階で調節
●洗浄ボタン（おしり・やわらか・ビデ）を押すたびに、標準位置（３段階目）に戻ります
標準位置に戻したくないとき（P.34）

※１　GG1・GG1-800 以外
※２　機種の有無により異なります。
※３　表面シート、ボタンは「抗菌」です。

リモコンで便器洗浄や便ふた・便座の開閉をするとき

流す

大洗浄

小洗浄

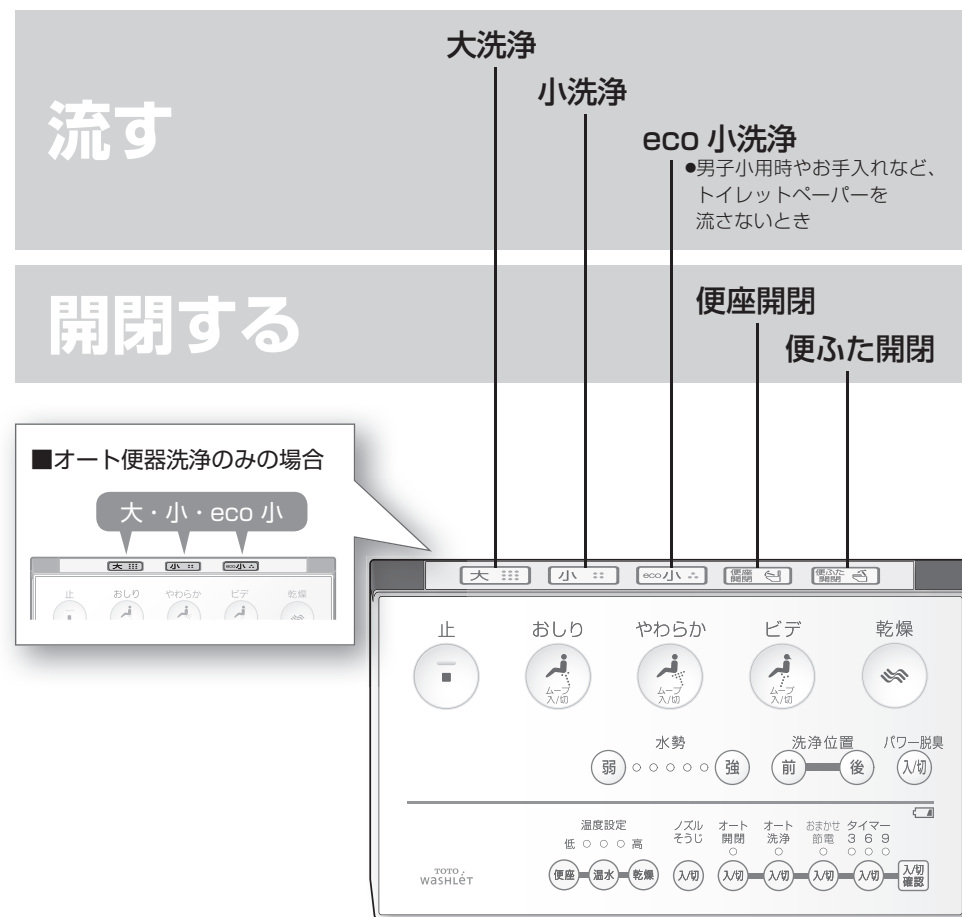
eco 小洗浄
●男子小用時やお手入れなど、トイレットペーパーを流さないとき

開閉する

便座開閉

便ふた開閉

■オート便器洗浄のみの場合

大・小・eco 小

おしり洗浄･やわらか洗浄･ビデ洗浄について

●局部周辺に付着した汚物や汚れを洗い流す機能です。
●長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
常在菌を洗い流してしまい、体内の菌のバランスが崩れる可能性があります。
●局部の治療･医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

知っておいていただきたいこと

●ノズルの付近からときどき水が出ますが、これは温水タンク内の水が膨張して出てくるもので異常ではありません。
●温水タンクは貯湯式ですので、連続して使用するとお湯の温度が低くなることがあります。

自動でできること

便ふたの自動開閉など、多彩な自動機能が搭載されています。

・以下は、初期設定での動きです。

		便器に **近づく**	便座に **座る**	便座から **立ち上がる**※1	便器から **離れる**	■お知らせ	■お好みの設定に変えるには
自動で脱臭			標準の脱臭開始	オートパワー脱臭開始（約10秒後）→約2分後に自動で止まる			・脱臭の入/切 ・オートパワー脱臭の入/切（P.34）
便器内にミストをかけて汚れをつきにくくする **プレミスト**			プレミスト →便器内にミストをかける			・便座から立ち上がって、約90秒間はプレミストしません。	・プレミストの入/切（P.34）
自動で水を流す **オート便器洗浄**	便座を使用			水が流れる（約10秒後）		・次の場合はオート便器洗浄しません。（リモコンで便器洗浄する） →・便器洗浄後の約60秒間 ・便座に座った時間が約6秒以下のとき ・男子小用で便器の前に立った時間が約6秒以下のとき※3 ・便座に座った時間で洗浄が切り替わります。 約6～30秒：「小」洗浄 約30秒以上：「大」洗浄 ・タンク給水中（ウォシュレット本体表示部のランプ点滅中）は、リモコンでも水が流れない場合があります。	・オート洗浄の入/切 ・水が流れるまでの時間（5秒/10秒/15秒）（P.32）
	立って小便				水が流れる※3（便器から約30cm以上離れてから約3秒後に「eco小洗浄」する）		
便ふたを自動で開く **オートふた開閉**※2	便座を使用	便ふたが開く ··········▶		便ふたが閉まる（便座から立ち上がって、約90秒後）		・室温が約30℃以上になると、センサーが検知せず便ふたが開かないときがあります。（リモコンで開閉する） ・便ふたをリモコンや手で閉じると、約15秒間自動で開きません。（リモコンで開閉する） ・便座に座らなかったとき、便座に座る時間や便器の前に立つ時間が短いときは、自動で閉まるまで約5分かかります。	・オート開閉の入/切 ・開くまでの時間（15秒/30秒/90秒） ・閉まるまでの時間（25秒/90秒） ・便ふたのみ、または便座と便ふたの両方を自動で開く（P.32）
	立って小便	便ふたが開く ······························▶ ※便座はリモコンで開けてください。			便ふた・便座が閉まる（約30cm以上離れて、約90秒後）		

※1 毎回清潔にご使用いただくために、便座から立ち上がると、ノズル内の残水を抜きます。

※2 GG2･GG2-800･GG1･GG1-800では使えません。

※3 GG2･GG2-800･GG1･GG1-800では、男子小用時はオート便器洗浄しません。

手を洗うときは（GG-800の場合）

●便器洗浄すると、手洗管から水が出て手を洗うことができます。

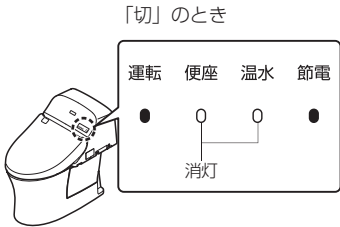
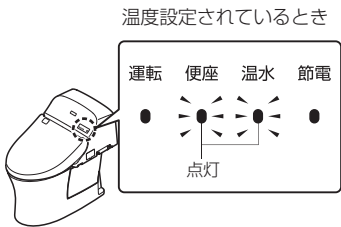
<深くて広い手洗いボウル>

●ボウルの口が大きく開いているので、奥まで手を入れてしっかり洗えます。

●手洗い後、ボウルの奥で水を払えるので飛び散りを少なくできます。

●便ふたが開いた状態で手が洗いにくいときは、閉めてご使用ください。

温度調節 便座 / 温水 / 乾燥

高温・中温・低温の調節と、「切」の設定ができます。

温度を調節する

1 設定したい

(便座)・(温水)・(乾燥)※1 を押す

- 現在の温度レベルが表示される

お好みの温度レベルになるまで繰り返し押す

- 押すたびにランプ表示が切り替わる
- 乾燥は「切」はありません

お知らせ

- 約５秒以上ボタンを押さない時間が続くと、ランプは消灯します。温度調節中にランプが消灯したときは、もう一度スイッチを押し、お好みの温度レベルに設定してください。

※１　GG1・GG1-800 以外

便座、温水の温度を「切」にする

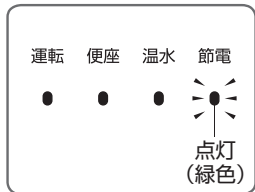
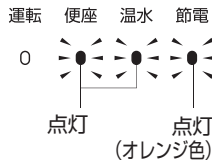
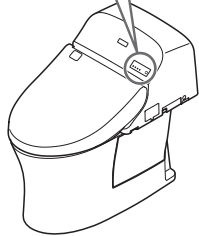
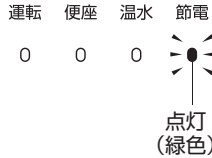
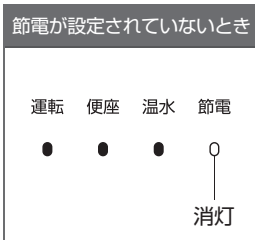
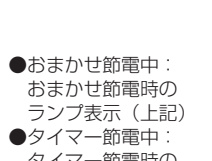
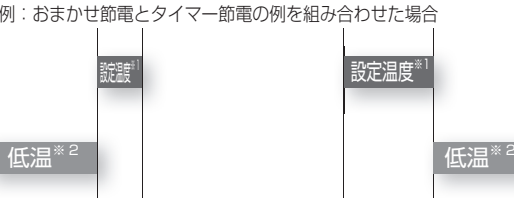
※乾燥は「切」はありません。

1 「切」に設定したい

(便座)・(温水) を押す

- 現在の温度レベルが表示される

温度レベルが「切」になるまで繰り返し押す

- 押すたびにランプ表示が切り替わる

節電機能 種類

トイレをあまり使わない時間帯に、
自動で便座ヒーターを低温にして節電します。
●あまり使わない時間帯を見つけるまでに、約１０日かかります。

種類	こんなときに	節電が設定されているとき（ウォシュレット本体表示部）	節電がはたらいているとき（ウォシュレット本体表示部）	節電がはたらいているとき（便座ヒーター）	AM 0　6　8　PM 5　9　0
おまかせ節電 **はじめの設定「入」**	節電はしたいけど 冷たい便座はイヤ あまり使わない時間帯をウォシュレットが見つけ、自動で便座温度を下げます。	運転　便座　温水　節電 節電：点灯（緑色）	→ 運転　便座　温水　節電 便座・温水：点灯 節電：点灯（オレンジ色）	低温	例：PM9:00 から AM6:00 頃まであまり使用しない場合 低温※2　設定温度※1　低温※2
タイマー節電	決めた時間帯だけ節電したい 節電したい時間（3 時間 /6 時間 /9 時間）を設定をすると、毎日その時間帯に自動で便座と温水のヒーターを切ります。		→ 運転　便座　温水　節電 節電：点灯（緑色）	切※4	例：AM8:00 から PM5:00 までに設定した場合 設定温度※1　切※3　設定温度※1
おまかせ節電＋タイマー節電	自動の節電とタイマー節電で、とことん節電したい おまかせ節電とタイマー節電を**両方設定**すると、タイマー節電中でないときにも、おまかせ節電がはたらきます。	節電が設定されていないとき 運転　便座　温水　節電 節電：消灯	→ ●おまかせ節電中：おまかせ節電時のランプ表示（上記） ●タイマー節電中：タイマー節電時のランプ表示（上記）	低温 切※4	例：おまかせ節電とタイマー節電の例を組み合わせた場合 低温※2　設定温度※1　切※3　設定温度※1　低温※2

お知らせ ●便座ヒーター「低温」・「切」、温水ヒーター「切」のときでも一時的に温かくなります。
（便座ヒーター：便座に座ってから約 15 分後、温水ヒーター：便座に座ってから約 10 分後）

※１　P.16 で設定した便座温度です。
※２　おまかせ節電によって便座ヒーターが低温になる時間帯です。
※３　便座ヒーター、温水ヒーターが「切」の時間帯です。
※４　温水ヒーターも「切」になります。

節電の設定は P.20・21

節電機能 設定のしかた

節電を設定すると節電ランプが点灯（緑色）します。

おまかせ節電

1 おまかせ節電 （入/切）を押す

押すたびに切り替わる

「おまかせ節電」にするとき	「切」にするとき
おまかせ節電 点灯（緑色） 入/切	おまかせ節電 消灯 入/切

タイマー節電

●節電を開始する時刻に操作をしてください。
例：午前１時から７時まで（６時間）節電をするとき

1 午前１時になったら、
タイマー 3 6 9 （入/切）を押す

・「6」のランプが点灯するまで繰り返し押す

押すたびに切り替わる

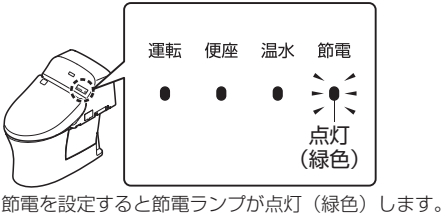
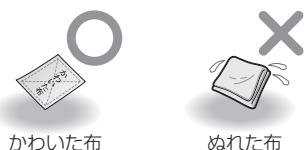
３時間のとき	６時間のとき	９時間のとき	「切」のとき
タイマー 3 6 9 点灯（3）	タイマー 3 6 9 点灯（6）	タイマー 3 6 9 点灯（9）	タイマー 3 6 9 消灯

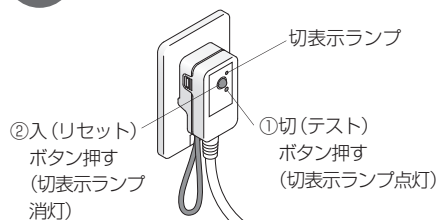
使いかた

お手入れ 電源プラグ

電源プラグ（月に1回）

かわいた布

ぬれた布

1 電源プラグを抜き、かわいた布でふく

2 電源プラグを差し込み、点検する

⚠警告

- ●電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
  - ・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。

- ●根元まで差し込む
- ●抜くときは、電源プラグ本体を持つ
  - ・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。

⚠警告

●お手入れや点検のときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く（感電や誤作動による故障の原因）

※お手入れの際は安全のため電源プラグを抜いてください。

※「ノズルそうじ」使用時は除く

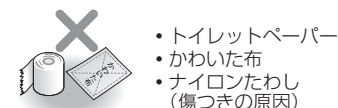
プラスチック部品には、かわいた布やトイレットペーパーを使わないでください。（傷つきの原因）

※電源プラグを入れて約 10 ～ 60 秒間は便ふたが自動で開きません。（準備運転中のため）リモコンで開閉してください。（GG2･GG2-800・GG1･GG1-800 以外）

ウォシュレット本体

ウォシュレット本体（ふだん）

水でぬらしたやわらかい布

- トイレットペーパー
- かわいた布
- ナイロンたわし（傷つきの原因）

1 電源プラグを抜き、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく

■汚れがひどいときは

・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、水ぶきする

- シンナー
- ベンジン
- クレンザー

■手洗いボウル部（手洗い付の場合）は

・ホコリやゴミを取り除くとき、タンク内にホコリなどを落とさないよう注意してください。

・キャップは取りはずしできません。

2 電源プラグを差し込む

お願い

- ●ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入ったり、洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないよう、気をつけてください。（プラスチックを傷めたり、故障の原因）
- ●トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3 分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
- ・便器に残った洗剤はふき取ってください。（洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因）
- ●ノズルカバーや手洗管・キャップ（手洗い付の場合）は、無理な力で押したり引っ張ったりしないでください。（破損や故障の原因）

お手入れ　便器

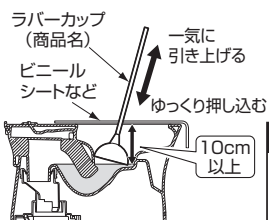
便器 （ふだん）

- トイレ用ブラシ
- トイレ用中性洗剤

- 業務用の強酸性 / 強アルカリ性洗剤
- 研磨剤入りの洗剤
- フッ素系洗剤
  （フッ化水素・フッ化アンモニウムを含む）
- 金属ブラシ
- 研磨剤入りのナイロンたわし

1 電源プラグを抜き、トイレ用ブラシなどでお手入れする

■便器が詰まったときは

- 市販の詰まり除去用の器具（商品名：ラバーカップ）などを使う
- 水位が便器の上面近くまである場合は、手動ポンプなどを使用し、便器上面より10cm 以上下げる
  （ラバーカップなど使用時にタンクの排水弁が開き、汚水があふれて室内浸水の原因）

使用器具

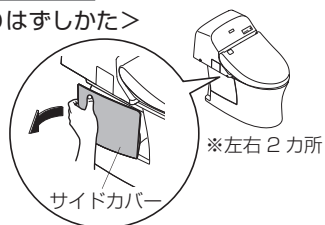
ラバーカップ
※中型（φ130mm 程度）が最適です。

■床が汚れたときは

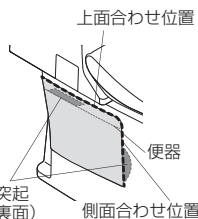
- よくしぼったぞうきんでふき取る（床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ）
- 男子小用時の小便の跳ね返りは座ってすることで軽減できます。

2 電源プラグを差し込む

サイドカバー

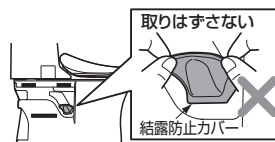
＜取りはずしかた＞

※左右２カ所

＜取り付けかた＞

- サイドカバー裏面の突起が便器に接するように合わせ、すき間がないように取り付ける

結露防止カバー

⚠注意

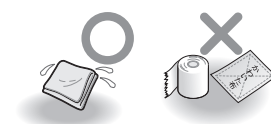
●結露防止カバーは取りはずさない
結露水で床をぬらすおそれがあります。

- 結露防止カバーは取りはずしできません。取りはずしてしまうと再度取り付けることができなくなります。
- 結露防止カバーのお手入れをするときは、やわらかい布でふき取ってください。

お願い

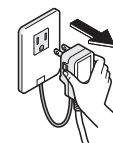
●撥水性や防汚性のある洗剤・表面コート剤・芳香洗浄剤などは使用しないでください。
陶器表面を傷めることはありませんが、洗剤やコート剤の成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。

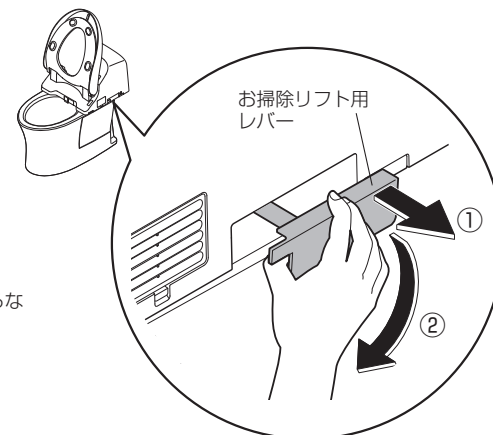
本体のすき間（ウォシュレット本体と便器）

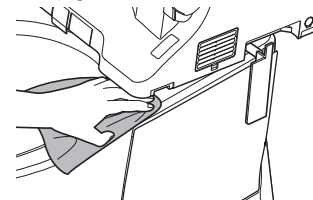
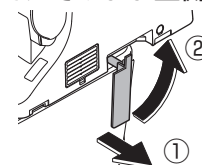
ウォシュレット本体と便器のすき間（月に１回）

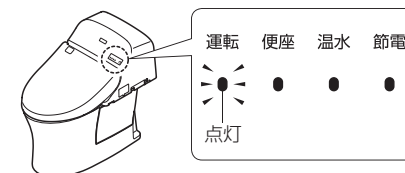
ウォシュレット本体をお掃除リフト用レバーで持ち上げて、便器とのすき間もお手入れできます。

水でぬらしたやわらかい布

トイレットペーパーなど（傷つきの原因）

1 電源プラグを抜き便座・便ふたを開ける

2 お掃除リフト用レバーを引き出せなくなる位置まで引いて、そのまま下側へ回す

（ウォシュレット本体の前側が上がる）

3 すき間のお手入れをする

- うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、洗剤が残らないよう水ぶきする

4 お掃除リフト用レバーを引き出せなくなる位置まで引いて、そのまま上側へ回す

- お掃除リフト用レバーが製品の側面から出ていないことを確認する

5 電源プラグを差し込み、ウォシュレット本体表示部の運転ランプを確認する

⚠注意

●お掃除リフト用レバーを操作するときは
ウォシュレット本体と便器の間に指を入れない
ウォシュレット本体が上がった状態で使用しない

お願い

●直接スプレー式洗剤や水をかけないでください。
●お掃除リフト用レバーに無理な力を加えないでください。
●ウォシュレット本体を上げたまま、便座・便ふたを無理に動かさないでください。

ウォシュレット本体と便ふたのすき間（月に１回）

便ふたを取りはずして、すみずみまでお手入れができます。

水でぬらしたやわらかい布　トイレットペーパーなど（傷つきの原因）

1 電源プラグを抜き、便ふたを取りはずす

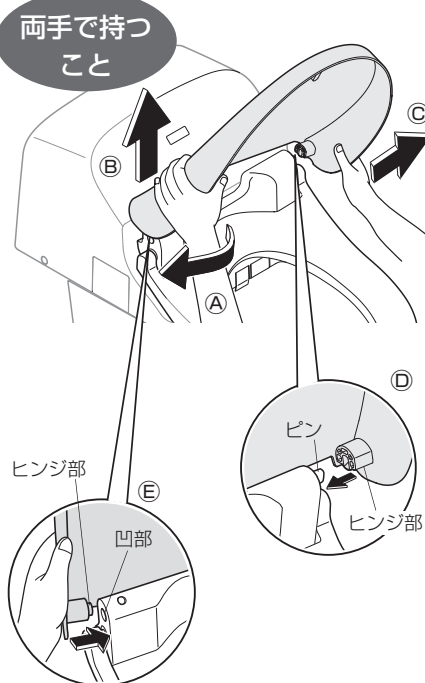
Ⓐ：左側を外側に広げ
↓
Ⓑ：ヒンジ部を凹部からはずし引き上げる
↓
Ⓒ：右側をはずす
※指をはさまないように注意してください。

2 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく

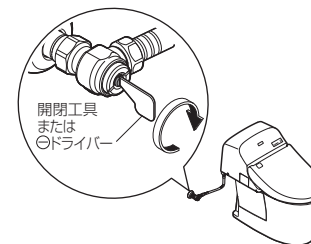
3 便ふたを取り付ける

Ⓓ：右側のピンとヒンジ部を合わせる
↓
便ふたを少し手前に傾ける
Ⓐ：左側を広げながら、
↓
Ⓔ：ヒンジ部を凹部に合わせ取り付ける

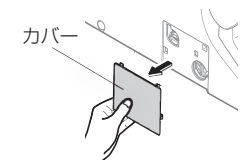
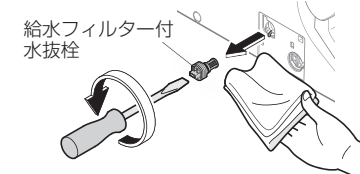
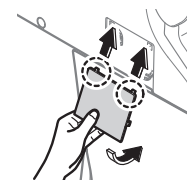
4 電源プラグを差し込み、便ふたを開閉して取り付けを確認する

取りはずし / 取り付けかた

給水フィルター付 水抜栓（半年に１回）
〈水勢が弱くなったと思ったとき〉

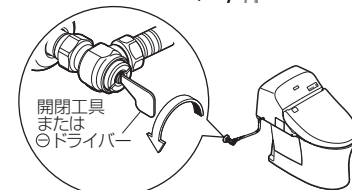
1 止水栓を閉める
・給水が止まる

⚠注意　●止水栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓をはずさない（水が噴き出す原因）

2 ノズルそうじ（入/切）押し、ノズルを伸出させたあと、もう一度 ノズルそうじ（入/切）押してノズルを戻す（給水管の圧抜き）

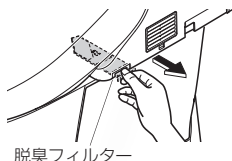
3 電源プラグを抜く

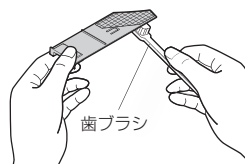
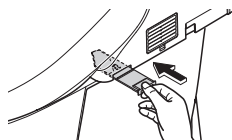
4 カバー・給水フィルター付水抜栓をはずす
・⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張る

5 歯ブラシなどで掃除をする
・給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミも取り除く
・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。（購入は P.52）

6 給水フィルター付水抜栓・カバーを取り付ける
・給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める

7 電源プラグを差し込む

8 止水栓を開ける

お手入れ

脱臭フィルター・ノズル

脱臭フィルター（月に１回）
〈においが気になるとき〉

1 電源プラグを抜き、脱臭フィルターを取りはずす
- つまみを持って、外側に引き出す
- 無理に引っ張らない（破損や故障の原因）

2 歯ブラシなどで掃除をする
- 水洗い時は、取り付け前に水気を取る
- 汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。（購入は P.52）

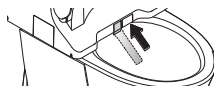
（購入は P.52）

3 脱臭フィルターを取り付け、電源プラグを差し込む
- 「カチッ」と音がするまで確実に押し込む

ノズル（月に１回）
〈ノズルそうじ〉汚れが気になるとき

1 ノズルそうじ 入/切 押す
- ノズルが出て掃除のための水が出る
- 約５分後に自動で戻る

水でぬらしたやわらかい布

トイレットペーパーなど（傷つきの原因）

2 やわらかい布で水ぶきする
- ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしない（破損や故障の原因）

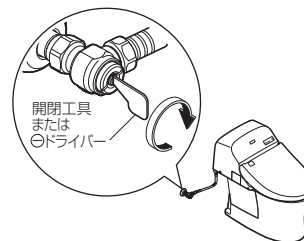
3 ノズルそうじ 入/切 押す
- ノズルが戻る

給水フィルター

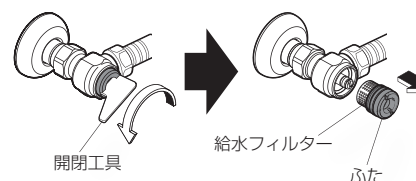
給水フィルター（便器）（半年に１回）

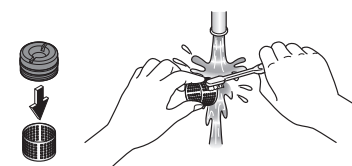
1 止水栓を閉める

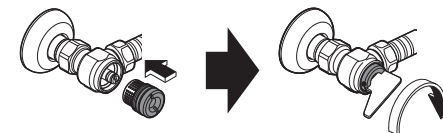
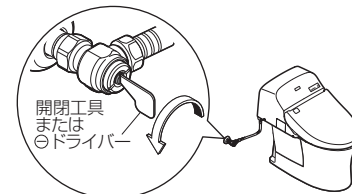
⚠注意

●止水栓を開けたまま、給水フィルターをはずさない（水が噴き出す原因）

2 ノズルそうじ 入/切 押し、ノズルを伸出させたあと、もう一度 ノズルそうじ 入/切 押してノズルを戻す

（給水管の圧抜き）

3 電源プラグを抜き、給水フィルターのふたを開けて、給水フィルターを取り出す
- 開閉工具（付属）を使用する

4 給水フィルターをふたから取りはずし、歯ブラシなどで掃除する
- 洗剤は使わない
- 給水フィルターに無理な力を加えない（変形の原因）
- 汚れ、目詰まりがひどい場合は交換をおすすめします。（購入は P.52）

（購入は P.52）

5 給水フィルターをふたに取り付ける

6 給水フィルターのふたをもとの位置に取り付け、開閉工具で締め付ける

7 止水栓を開ける
- 止水栓と配管接続部から水漏れがないか確認する

8 電源プラグを差し込む

設定を変える 設定一覧

お使いになる方やご家庭の
状況に合わせて
便利で使いやすいように
いろいろな設定ができます。

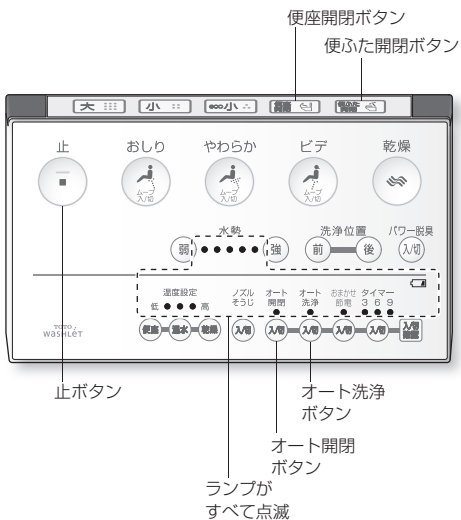
設定の種類				変更できる設定※	設定できる機種	設定のしかた参照ページ
オート機能	オート便器洗浄	**オート洗浄**	・**自動で便器洗浄** する / しない	入／切	GG3・GG3-800 GG2・GG2-800 GG1・GG1-800	P.32
		水が流れるまで	・**自動で洗浄するまでの時間**を変える	5秒／10秒／15秒		
	オートふた開閉	**オート開閉**	・**便ふたを自動で開閉** する / しない	入／切	GG3・GG3-800	P.32
		ふたが閉まるまで	・**自動で閉まるまでの時間**を変える	25秒／90秒		
		ふたが開くまで	・手で閉めたとき、次に **自動で開くまでの時間**を変える	15秒／30秒／90秒		
		開きかた	・**便ふたのみ**を自動で開閉する / **便座と便ふた**を自動で開閉する	便ふた／便座・便ふた		
	せいけつ	**プレミスト**	・**便座に座ってから自動でミスト** する / しない	入／切	GG3・GG3-800 GG2・GG2-800 GG1・GG1-800	P.34
		脱臭	・**便座に座ってからの脱臭**を自動で する / しない	入／切		
		オートパワー脱臭	・**立ち上がってから自動でパワー脱臭**を する / しない	入／切		
その他設定	**凍結防止**		・**水を流して凍結防止** する / しない （凍結防止→ P.38）	入／切	GG3・GG3-800 GG2・GG2-800 GG1・GG1-800	P.34
	電子音		・**電子音**を 鳴らす / 鳴らさない	入／切		
	水勢ランプの点滅		・**水勢ランプ**を 点滅する / 消灯する（点滅しない）	入／切		
	ノズル洗浄位置の記憶		・**前回の洗浄位置**を記憶 する / しない	入／切		

※ 黒字は、初期設定です。

必要なとき

設定を変える

1 止 ボタン
リモコンランプすべてが点滅するまで、押す（約 10 秒）

便座開閉ボタン
便ふた開閉ボタン
止ボタン
オート洗浄ボタン
オート開閉ボタン
ランプがすべて点滅

オート便器洗浄

自動で便器洗浄する / しない
オート洗浄

1 オート洗浄 入/切 押す

押すたびに設定が切り替わる

■自動で便器洗浄するとき
リモコンの「オート洗浄」ランプが点灯する

■自動で便器洗浄しないとき
リモコンの「オート洗浄」ランプが消灯する

<設定完了>

自動で洗浄するまでの時間を変える
水が流れるまで

2 オート洗浄 入/切 押す

押すたびに設定が切り替わる

■約 5 秒後にするとき　ピピッ

■約 10 秒後にするとき　ピーッ

■約 15 秒後にするとき　ピッ

3 止 押す <設定完了>

オートふた開閉※ 1

便ふたを自動で開閉する / しない
オート開閉

1 オート開閉 入/切 押す

押すたびに設定が切り替わる

■自動で開閉するとき
リモコンの「オート開閉」ランプが点灯する

■自動で開閉しないとき
リモコンの「オート開閉」ランプが消灯する

<設定完了>

自動で閉まるまでの時間を変える
ふたが閉まるまで

2 オート開閉 入/切 5 秒以上押す

5 秒以上押すたびに設定が切り替わる

■約 25 秒後にするとき※ 2　ピッ

■約 90 秒後にするとき　ピーッ

自動で開くまでの時間を変える
ふたが開くまで

2 便座開閉 押す

押すたびに設定が切り替わる

■約 15 秒後にするとき　ピーッ

■約 30 秒後にするとき　ピッ

■約 90 秒後にするとき　ピピッ

便ふたのみ自動で開閉する / 便座と便ふたを自動で開閉する
開きかた

2 便ふた開閉 5 秒以上押す

5 秒以上押すたびに設定が切り替わる

■自動で便ふたを開くとき　ピーッ

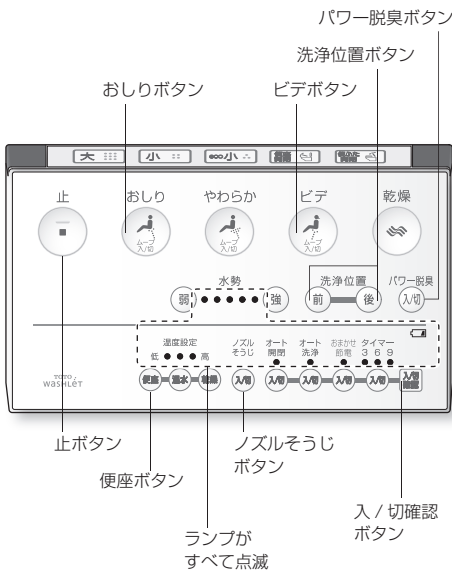
■自動で便ふた・便座の両方を開くとき　ピッ

3 止 押す <設定完了>

※ 1　GG2･GG2-800 · GG1･GG1-800 以外
※ 2　約 25 秒後に設定した場合、自動で閉まった 15 秒間は自動で開きません。

設定を変える

1 止ボタンを、リモコンランプすべてが点滅するまで、押す（約 10 秒）

せいけつ

設定	2	押すたびに設定が切り替わる
便座に座ってから自動でミストする / しない **プレミスト**	ビデ と ノズルそうじ（入/切）同時に押す	■「する」に設定するとき（ピッ） ■「しない」に設定するとき（ピーッ）
便座に座ってからの脱臭を自動でする / しない **脱臭**	パワー脱臭（入/切）押す	■「する」に設定するとき（ピッ） ■「しない」に設定するとき（ピーッ）
立ち上がってから自動でパワー脱臭する / しない **オートパワー脱臭**	便座 押す	■「する」に設定するとき（ピッ） ■「しない」に設定するとき（ピーッ）

3 止 押す ＜設定完了＞

その他

設定	2	押すたびに設定が切り替わる
便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動で流す **凍結防止**	洗浄位置 前 押す	■「する」に設定するとき（ピッ） ■「しない」に設定するとき（ピーッ）
電子音を鳴らす / 鳴らさない **電子音**	おしり 押す	■「鳴らす」とき（ピッ） ■「鳴らさない」とき（ピーッ）
水勢ランプを点滅する / 消灯する（点滅しない） **水勢ランプの点滅**	入/切確認 押す	※設定はタイマー節電ランプで確認 ■水勢ランプを「点滅する」とき（タイマー 3 6 9 点滅または タイマー 3 6 9 点滅） ■水勢ランプを「消灯する」とき（タイマー 3 6 9 点滅）
前回の洗浄位置を記憶する / しない **ノズル洗浄位置の記憶**	洗浄位置 後 押す	※設定はタイマー節電ランプで確認 ■お好みの洗浄位置を「記憶する」とき（タイマー 3 6 9 点滅） ■お好みの洗浄位置を「記憶しない」とき（タイマー 3 6 9 点滅）

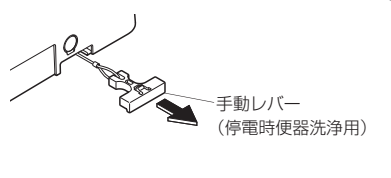
3 止 押す ＜設定完了＞

必要なとき

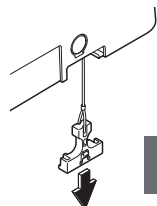
こんなときは

停電で水が流せないとき（断水していないとき）

■手動レバー（停電時便器洗浄用）で便器の水を流すことができます。

1 ウォシュレット本体右側面の手動レバーを取り出す

2 手動レバーを **約4秒以上** 引っ張る

- 手動レバーを引くと便器内に水が流れます。便器洗浄が終わったら（約４秒後）レバーから手を離してください。

※タンク給水中（最大約60秒）は便器洗浄できません。約60秒たってから便器洗浄してください。

約４秒以上

3 手動レバーを元の位置に戻す

（お願い）
- **停電が復帰したら、必ず大洗浄してください。**
（排水管に汚物が停滞する可能性があるため）

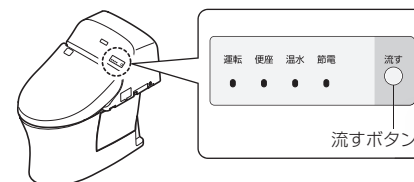
断水で水が流せないとき

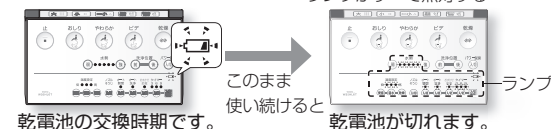
1 バケツで水を流す

2 流した後、水位が低くなったら水をつぎ足す
- においを防ぐため

（お願い）
- 断水のときは、オート便器洗浄を「切」にしてください。（P.32）
- 断水が復帰したら、必ず大洗浄してください。
（排水管に汚物が停滞する可能性があるため）

リモコンで操作できないとき

■ウォシュレット本体表示部でも、便器洗浄できます。

●リモコン表示部の電池切れ予告マーク「▭」が点滅しているときは、乾電池を交換してください。

乾電池の交換時期です。　乾電池が切れます。

■乾電池の交換のしかた

1 電源プラグを抜く

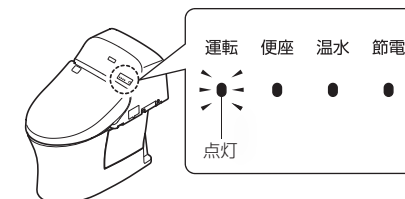
2 リモコンをハンガーからはずす (P.10)

3 カバーを開け、単３乾電池を交換する (P.10)

4 リモコンをハンガーに取り付ける

5 電源プラグを差し込む
- 運転ランプが点灯する

運転　便座　温水　節電

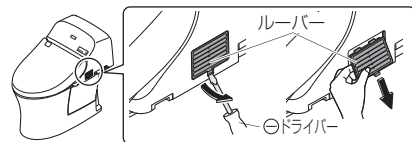
点灯

（お願い）
- 乾電池を交換すると、タイマー節電・オート機能など「入」「切」の設定が解除される場合があります。
もう一度設定してください。

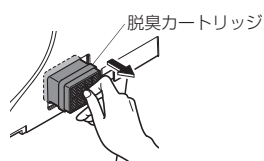
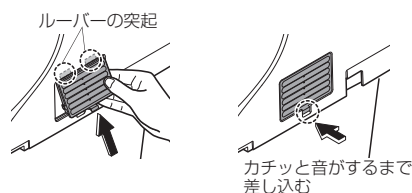
必要なとき

こんなときは

脱臭が弱くなったとき

脱臭フィルターを掃除してください。（P.28）
それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。（購入は P.52）

1 ウォシュレット本体（右側）のルーバーをはずす

2 脱臭カートリッジを取りはずす

ご注意
- 脱臭カートリッジの黒粉が手に付いたときは、すぐに手を洗ってください。（炎症を起こすおそれ）

3 新しい脱臭カートリッジとルーバーを取り付ける
- 確実に奥まで押し込む

凍結予防をするとき

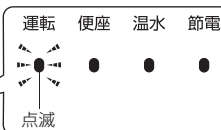
外気温が 0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

お願い
- 外気温が 0℃以下になるときは、節電しないでください。（製品が破損するおそれ）
- 周囲の温度が 0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
- 作業前に、「オート便器洗浄」（P.32）「オートふた開閉」（GG2・GG2-800・GG2・GG2-800 以外）（P.32）を「切」、「電子音」（P.34）を「鳴らす」にしてください。

流動方式

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。

■設定のしかた（P.34）
- リモコンで「凍結防止」を「入」にしてください。

凍結防止中は、次のように作動します。
- 運転ランプが点滅する
- 約 5 分間隔で便器洗浄する
- 約 50ml の水が 5 分間隔でノズル付近から出る（ノズルは収納したまま）
- 手洗い付の場合、手洗管からも水が出る

ヒーター付便器・水抜併用方式

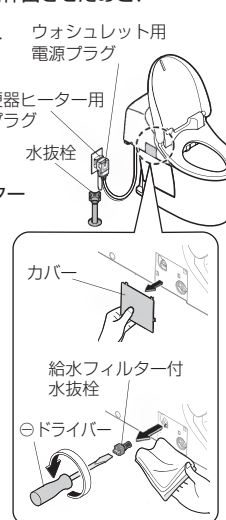
1 水抜栓を操作して、給水を止める
- 止水栓は開けたままにする

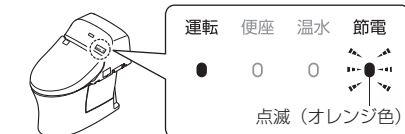
2 便器洗浄用タンクの水を抜く
①リモコンの「大」を押す

3 配管の水を抜く
① ノズルそうじ（入/切）押し、ノズルを伸出させたあと、
もう一度 ノズルそうじ（入/切）押して
ノズルを戻す
（給水管の圧抜き）

②電源プラグを抜く
③カバー・給水フィルター付水抜栓をはずす
- ⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張る

④水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓・カバーを取り付ける
- ⊖ドライバーで確実に締める

⑤電源プラグを差し込む

4 ウォシュレット内を保温する
① 止 リモコンランプすべてが点滅するまで押す。（約 10 秒）
② やわらか 押す
- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

③ 止 押す
- ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ（オレンジ色）が点滅します。

■再度ウォシュレットをお使いになるときは
- 再通水が必要です。（下記）

お知らせ
- ヒーター付便器は室温が 5℃以下になると自動でヒーターが入ります。

再通水のしかた（水抜き後）

「ヒーター付便器・水抜併用方式」の場合は、作業前に、下記を行ってください。

ウォシュレット内の保温をやめる
（リモコンで設定します）
① 止 リモコンランプすべてが点滅するまで押す。（約 10 秒）
② やわらか 押す
- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

③ 止 押す
- ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ（緑色）が点灯します。

1 止水栓を開けるまたは水抜き栓を操作して、給水する
- 配管やウォシュレットから水漏れしていないことを確認する

2 電源プラグが抜けているときは
電源プラグをコンセントに差し込む

3 ノズルから水を出す
①便座の右側を押したまま、
②リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから約 2 分間水を出す
（ノズルから水が出るまで約 1 分かかります。水は紙コップなどで受けてください。）

こんなときは　長期間使わないとき

別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。
（ウォシュレット用タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因）
（凍結して製品破損などをおこす原因）

ご注意

・お掃除リフト（P.25）で本体が上がった状態での水抜きはしないでください。

水抜きする

⚠注意

●止水栓を開けたまま、給水フィルターをはずさない
（水が噴き出す原因）

開閉工具
または
⊖ドライバー

1 ■流動方式のとき
止水栓を閉める

■ヒーター付き便器・水抜併用方式のとき
水抜栓を操作して、給水を止める
・止水栓は開けたままにする

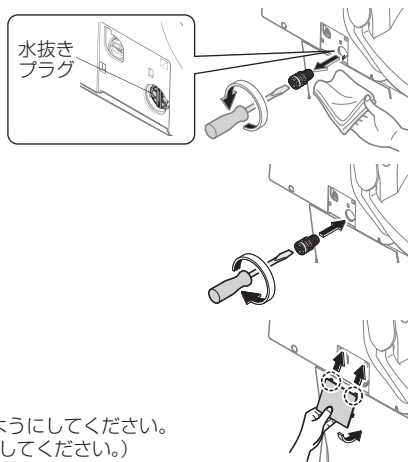
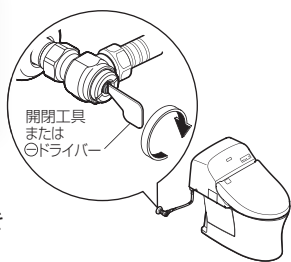
2 便器洗浄用タンクの水を抜く
①リモコンの「大」を押す

3 配管の水を抜く
（P.39 手順 3 ①～④）
※水を抜いた後、カバーははずした状態にしておいてください。

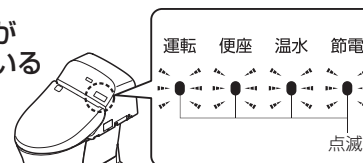
4 水抜きプラグをはずす
・ノズル付近から水が出る（約 90 秒）

5 水抜きプラグ・カバーを取り付ける

■凍結のおそれがあるときは
・便器のたまり水に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
（不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、破棄処分してください。）

■再度ウォシュレットをお使いになるときは
・再通水が必要です。（P.39）

故障かな？と思ったら

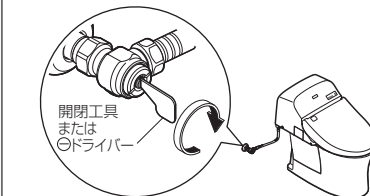
まず、P.41 ～ 47 の処置方法をお試しください。
それでも直らないときは、お取付店、販売店または TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。

●全ランプが
点滅している

電源プラグを抜き、再度差し込んでください。
同じ現象を繰り返すときは、TOTO メンテナンス（株）修理受付センターへ連絡してください。

※点滅が解除されるまで、便器の水は流せません。「断水で水が流せないとき」（P.37）と同様に水を流してください。

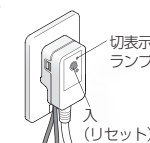
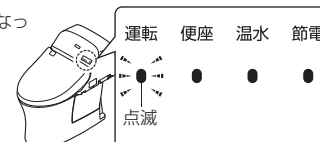
⚠注意

水漏れが起きたら、止水栓を閉める

開閉工具
または
⊖ドライバー

まず、ご確認ください

運転ランプが点灯していますか？

■プラグの「切表示ランプ」が点灯していませんか？
→電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押す

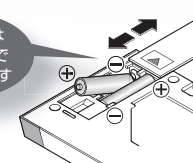
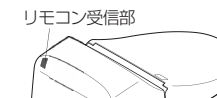
切表示
ランプ
入
（リセット）

■運転ランプが点滅していませんか？
→「凍結防止」設定が「入」になっています。（P.34、P.38）

■配電盤のブレーカーが入っていますか？
→停電したり、ブレーカーが「切」になっていないか確認する

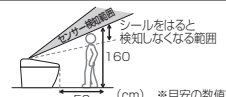
節電ランプが点灯していませんか？

■点灯中は節電中（P.18）のため、便座の温度を下げたり温水、便座のヒーターを切ったりしています。

リモコンで動きますか？

■リモコンの「▭」が点滅していませんか？
→乾電池を交換する（P.37）

リモコンは
乾電池で
動いています

■リモコン送信部やウォシュレット本体右側面のリモコン受信部がふさがれていませんか？（P.9）
→障害物やゴミ・水滴などを取り除く

故障かな？と思ったら

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
おしり・ビデ洗浄・ノズル	ノズル（洗浄水）が出ない	●約2時間以上連続して座っていませんか？（安全のため、操作できなくなります） →一度便座を立ち、再度お使いください。	−
		●他で水を使用していたり、断水などにより給水圧が大きく減少すると安全のため機能が停止することがあります。 →電源プラグを抜き、約10秒後に再度差し込んでください。 同じ現象を繰り返すとき→故障の可能性があります。TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ連絡してください。	48
		●座りかたによって、着座スイッチが検知しにくいことがあります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	7
		●便座・便ふたカバー、幼児用便座などを使っていませんか？ →カバーは、はずしてください。 幼児用便座や、やわらか補高便座は、使うたびにはずしてください。 カバー	7
	ノズルは出るが洗浄水が出ない/洗浄水の勢いが弱い	●断水していませんか？ →「止」ボタンを押し、断水が終わるのを待ってください。	−
		●止水栓が閉まっていませんか？	11
		●給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていませんか？ →フィルターを掃除してください。	27
		●水勢の設定が弱くなっていませんか？	12
	洗浄水が冷たい	●温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか？ ●給水温度やトイレ室温が低い場合、吐水はじめの温水温度が低いことがあります。 ●タイマー節電中になっていませんか？ →便座に座ってから約10分お待ちください。	16 − 18
	途中で止まる	●おしり・やわらか・ビデ洗浄は5分間連続使用すると自動で止まります。 ●着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり途中で止まることがあります。	− 7
	ノズルから勝手に水が出る	●ウォシュレット本体表示部の運転ランプ（緑色）が点滅していませんか？ ・「凍結防止」設定が「入」になっています。 （約5分間隔でノズル付近と便器から水を流します。） ●ノズル付近からときどき水が出てきますが、温水タンク内の水が膨張して出てくるものです。	38 13
温風乾燥※1	温風乾燥の温度が低い	●リモコンの設定温度が低くなっていませんか？	16
	途中でとまる	●10分間連続使用すると自動で止まります。 ●着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり途中で止まることがあります。	− 7

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便器洗浄	ボタンを押しても便器洗浄しない	●連続してボタンを押していませんか？ （流すボタンを押した後、約20秒間は操作を受け付けません。） ●ウォシュレット本体表示部のランプが点滅していませんか？ ・タンク給水中です。（最大で約60秒かかります。）	−
		●水道が断水していませんか？ →バケツの水などで流せます。	37
		●止水栓は全開になっていますか？	11
		●キャップがふさがっていませんか？ →キャップのまわりに置いているものを取り除いてください。	8
		●ウォシュレット本体表示部の全ランプが点滅していませんか？ →電源プラグを抜き、再度差し込んでください。 同じ現象を繰り返すとき→故障の可能性があります。TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ連絡してください。	48
	自動で便器洗浄しない/タイミングが遅い（オート便器洗浄）	●「オート便器洗浄」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●「入」の場合でも、次のときは、「オート便器洗浄」を行いません。 ・便器洗浄後の約60秒間→約60秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 ・便座に座っている時間（男子小用で立っている時間※2）が約6秒以下のとき →リモコンで便器洗浄してください。 ・男子小用後、便器の正面に立っているとき※2 →便器から離れ、約3秒待ってください。 ・人体検知センサーに水滴や汚れが付いているとき※2 →汚れを取り除いてください。 ●座りかたによって、着座スイッチが検知しにくいことがあります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	32 14 7
		●オート便器洗浄のタイミングは、変更できます。 （約10秒後→約5秒後または約15秒後）	32
	勝手に便器洗浄する	●「オート便器洗浄」が「入」になっていませんか？ ●着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便器に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり使用中に便器洗浄することがあります。	32 7
		●ウォシュレット本体表示部の運転ランプ（緑色）が点滅していませんか？ ・「凍結防止」設定が「入」になっています。 （約5分間隔でノズル付近と便器から水を流します。）	34 38
	汚物がきれいに流れない	●止水栓が全開になっていますか？	11
		●給水フィルターが詰まっていませんか？ →フィルターを掃除してください。	29
		●トイレ以外で水を使っていませんか？ →他を止めてから、便器洗浄してください。	−
		●大・小・eco小のボタンを使いわけることができます。 ・大洗浄（大便時）：トイレットペーパー（シングル）10mまで ・小洗浄（小便時）：トイレットペーパー（シングル）3mまで ・eco小洗浄　：お手入れのときなどトイレットペーパーを流さないとき	13
		●汚物の種類（軽い、やわらかい、粘っこい）によっては、流れにくいことがあります。 →もう一度便器洗浄してください。洗浄水で洗い流せないときは、ブラシなどで掃除してください。	−
		●タンク給水中は汚物がきれいに流れないことがあります。 →ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯し、給水が完了してから便器洗浄してください。	−

※1　GG1・GG1-800以外
※2　GG2・GG2-800・GG1・GG1-800以外

故障かな？と思ったら

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便器洗浄	汚物がきれいに流れない	●排水管の状況により、汚物が流れにくいことがあります。 →下記手順で洗浄水量を変えると、改善されることがあります。 ※「水たまり面が低下した場合の変更方法」（下記）の設定をしている場合は、解除してから「洗浄水量の切替方法」の設定をしてください。 【洗浄水量の切替方法】 大 4.8L/ 小 3.6L/eco 小 3.4L →大 6.5L/ 小 5.5L/eco 小 4.5L ①リモコンの「止」をリモコンランプすべてが点滅するまで押す（約 10 秒） ②リモコンの「水勢（弱）」と「ノズルそうじ」を同時に押す →「ピッ」という電子音が鳴ります。 ③リモコンの「止」を押す<設定完了> ※もとに戻すときは同じ操作を行い、手順②で「ピーッ」と鳴れば設定完了 **※変更した場合、便器洗浄してから約 1 分後に便器水たまり面の高さを戻すために水を補給します。**	–
	洗浄水量が変わった	●設置当初は、自動で便器洗浄水量の調整をする場合があります。そのときは、洗浄水量が通常と異なることがあります。調整が完了すると、通常の水量で便器洗浄します。	–
	水たまり付近に汚物が付着する	●排水管の状況により、水たまり面が下がっている可能性があります。 **<水たまり面の水位>** 正常な状態：正常な水たまり面／この面まで水がたまっている 水たまり面が低い状態：水たまり面が低い／この面まで水がたまっていない →下記手順で洗浄後の水位を正常な状態にすることができます。 ※「洗浄水量の切替方法」（上記）の設定をしている場合は、この設定は不要です。 【水たまり面が低下した場合の変更方法】 大 4.8L、小 3.6L、eco 小 3.4L 仕様の洗浄水量は変わりません。 ①リモコンの「止」をリモコンランプすべてが点滅するまで押す（約 10 秒） ②リモコンの「水勢（弱）」と「温水」を同時に押す →「ピッ」という電子音が鳴ります。 ③リモコンの「止」を押す<設定完了> ※もとに戻すときは同じ操作を行い、手順②で「ピーッ」と鳴れば設定完了 **※変更した場合、便器洗浄してから約 1 分後に便器水たまり面の高さを戻すために水を補給します。**	–
	バリウムがきれいに流れない	●バリウムなどの水より比重が大きいものは、流れにくいことがあります。 →もう一度便器洗浄してください。洗浄水で流せないときは、ブラシなどで掃除してください。	–
	便器ボウル面に洗い残りがある	●便器ボウル面に油などの見えない汚れが付いている可能性があります。 →トイレ用中性洗剤（研磨剤なし）で掃除してください。	24

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便座・便ふた（オートふた開閉）※1	自動で便ふたが開かない	●「オートふた開閉」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●人体検知センサーが検知しにくくなっていませんか？ →人体検知センサーの汚れを取り除いてください。 ●「入」の場合でも、便座・便ふたを閉じてから約 15 秒間オートふた開閉を行いません。 ・便ふたをリモコンや手で閉じたとき （使い勝手を考慮して、ふたが閉じてから次に開くまでの時間を設けています。） →いったんトイレの外に出て、15 秒以上たってから便器に近づいてください。 ●夏場など室温が約 30℃以上のときは、人体検知センサーが検知しにくいことがあります。→手で開閉してください。	32 8 14 7
		●ふたが開くまでの時間を 30 秒・90 秒に設定していませんか？	32
		●電源プラグを差してから約 10～60 秒間は、自動で開きません。 →手で開閉してください。	–
		●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか？ →カバーは、はずしてください。	7
	自動で便ふたが閉まらない	●「オートふた開閉」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●便座に座らなかったとき、便座に座る時間や便器の前に立つ時間が 6 秒未満のときは、約 5 分後に便座・便ふたが閉まります。 ●「オートふた開閉」が「入」でも自動で閉まらない場合は、人体検知センサーが誤検知している可能性があります。 →前方に鏡やガラスなどの反射物がある場合は、反射物を移動させるかカーテンなどで反射物を覆ってください。	32 15 7
	便ふたが勝手に開く	●太陽光が直接センサーに当たっていませんか？ →誤検知することがあるため、太陽光が直接当たらないようにしてください。 ●人体検知センサーの検知範囲に、暖房器具を置いていませんか？ →センサーの検知範囲内に置かないでください。 ●トイレに小便器や洗面台が併設されていませんか？ →小便器などを使用する際にセンサーが検知して便ふたが開閉することがあります。 ●トイレのドアが開いていませんか？ →トイレのドアが開いている場合、トイレの前を通過する人を検知する事があります。	7 –
		●トイレのドアが開いていると、トイレの前を通る人を検知することがあります。 →センサーの検知範囲を調整するシールを別売品で準備しています。 （センサー検知範囲／シールをはると検知しなくなる範囲／160／50／（cm） ※目安の数値です。）	52
	便ふたが勝手に閉まる	●「オートふた開閉」が「入」になっていませんか？ ●ふたが閉まるまでの時間を約 25 秒に設定していませんか？ ●座りかたによって、着座スイッチが検知しにくいことがあります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	32 7
	便ふたと便座が同時に開く	●便ふたと便座が同時に開く設定になっていませんか？	32
	開くとき途中で止まる（閉まる）	●電源プラグを差して最初に開くときに障害物があたると、次から途中で止まる（閉まる）ことがあります。 →障害物がない状態で電源プラグを抜き、約 5 秒後に差し込みなおし、リモコンの便座開閉ボタンを押してください。	11 13
	開くタイミングが変わった	●夏場など室温が約 30℃を超えると、人体検知センサーが検知しにくいことがあります。	7
	リモコンで開閉できない	●自動では開くとき→「リモコンで動きますか？」を確認してください。 ●自動でも開かないとき ・便座・便ふたが正しく取り付けられていない可能性があります。→正しく取り付けてください。 ●インバータ照明下では誤検知する可能性があります。	41 26 –

※ 1　GG2・GG2-800・GG1・GG1-800 以外

必要なとき

故障かな？と思ったら

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便座・便ふた	便座が温かくならない	●便座の温度設定が「切」、または低くなっていませんか？	16
		●節電ランプ（緑色）が点灯、便座ランプ・温水ランプが消灯していませんか？ ・タイマー節電中で便座ヒーターを切っています。 →便座に座ると一時的にヒーターが入り、約１５分で温かくなります。 ●節電ランプ（オレンジ色）が点灯していませんか？ →便座に座ると一時的にヒーターが入り、約１５分で温かくなります。	18
		●便座に長時間座っていませんか？ ・座ってから約20分以上たつと温度が下がり、約１時間以上たつとヒーターが「切」になります。→便座から一度離れてください。 ・便座、便ふたの上にものを置いていませんか？ →便座、便ふたの上にものを置いている場合は取ってください	–
		●座りかたによって、着座スイッチが検知しにくいことがあります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	7
		●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか？ →カバーは、はずしてください。	7
節電	タイマー節電が作動しない	●リモコンの乾電池を交換しませんでしたか？ ・乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。→設定しなおしてください	10 20
	おまかせ節電が作動しない	●使用状況を数日学習して節電するので、使用頻度によってはあまり節電しないことがあります。 →節電の種類を確認してください。	18
脱臭	脱臭がきかない	●脱臭が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●便座に座っても、作動音が聞こえないとき →便座に深く腰かけてお使いください。 ●便座に座ると、作動音が聞こえるとき→脱臭フィルターを掃除してください。 それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	34 – 28 38
	異臭がする	●市販の芳香剤や消臭剤などを使っていませんか？ ・ウォシュレットの脱臭効果が低下したり、異臭がすることがあります。 →芳香剤や消臭剤を取ってください。 それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	38
	オートパワー脱臭が作動しない	●「オートパワー脱臭」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●便座から立ち上がって約10秒後に作動します。	34 –
	立ち上がると音が大きくなる	●「オートパワー脱臭」の作動音です。 →「切」に変更することもできます。	34
その他	配管接続部から水漏れする	●接続部のナットが緩んでいたら、モンキーレンチなどできつく締めてください。 →それでも止まらないときは、止水栓を閉め、修理を依頼してください。	48
	ウォシュレット本体がガタつく	●便座クッションと便器の間に着座スイッチを作動させるためのすき間を設けています。便座に座ると便座が少し下がり、着座スイッチが入ります。	–
	ウォシュレット本体から音がする	<便座に座ったとき> ●プレミスト準備のための作動音や、便器内にミストをかける音がします。 →「切」に変更することもできます。 <使用後、便器から離れるとき> ●製品内部の残水を抜くための作動音がします。	14 34 – –
	使用時に水はね（おつり）がある	●便器に臭気を遮断するための水たまりがあることが原因です。 →トイレットペーパーを浮かべておくと、多少は予防できます。	–

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
その他	水を流すと、床下から「ピシャピシャ」音がする	●便器洗浄後に便器の封水を確保するための仕組みにより、排水管で音がする場合があります。	–
	水を流すと、「ゴボッゴボッ」と音がする	●水が汚物と一緒に流れるときに、空気も同時に引っ張られるために出る音です。	–
	便器まわりに黒いシミができる	●小便に含まれるアンモニアによって黒いシミが発生する場合があります。 →便器や床に跳ねた小便は、すぐにふき取ってください。	–
	便器の内側に黒色やピンク色の汚れが付く	●空気中に浮遊しているカビの胞子やバクテリアが便器に付いた汚れを栄養源にして繁殖したものです。 →トイレ用中性洗剤（研磨剤なし）で掃除してください。	–
	便器の表面に水滴が付く	●湿度が高く、水温と室温の差が大きいときに結露が発生します。 →かわいた布でふき取ってください。 （防露便器でも室温と水温の差が 15℃以上で室温の湿度が 80%に達すると結露することがあります。）	–
	便器洗浄してから約1分後に便器内に水が流れる	●洗浄水量を変えていませんか？	44
		●施工時に洗浄水量を変えている可能性があります。	–
	タンクに水がたまるまでの時間が長い	●止水栓は全開になっていますか？	11
		●給水フィルター、給水フィルター付水抜栓が詰まっていませんか？ →フィルターを掃除してください。	27 29
	手洗管から水が出ない（水の勢いが弱い）	●給水フィルターが詰まっていませんか？ →給水フィルターを掃除したあと、止水栓を全開にしてください。	–
	便器洗浄後、給水ホースから「ヒュー」と音がする	●給水圧が高くなっている可能性があります。 →音が鳴らなくなるまで、止水栓を少し右に回してください。	–
	手動レバー（停電時便器洗浄用）で便器洗浄しない	●手動レバー（停電時便器洗浄用）で便器洗浄するときは、４秒以上引っ張ってください。	36
	便座に座ると便器内に風を感じる	●便座に座ると便器内にプレミストします。ミストが出るときに風を感じることがあります。 →「切」に変更することもできます。	34

アフターサービス

修理を依頼する前に、「故障かな？と思ったら」(P.41 ～ 47) をご確認ください。

■保証書（55 ページに記載してあります。）

●この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

●保証期間は、お取付日から便器部は 2 カ年、ウォシュレット部は 1 カ年です。

■補修用性能部品の最低保有期間

●ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後ウォシュレット部 6 年、便器部 10 年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

■部品交換について

●無料修理により取りはずされた部品･製品は TOTO（株）の所有となります。

■保証期間経過後修理を依頼されるとき

●お求めのお取付店、販売店または TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

■保証期間中に修理を依頼されるとき

●もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店または TOTO メンテナンス（株）修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。

●修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

●ご住所、ご氏名、電話番号

●商品名
品番（TCF・・・）
※便ふたの裏をご覧ください。
お取付日
※保証書をご覧ください。

●訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。
詳しくは TOTO ホームページ http://www.toto.co.jp/ をご覧ください。

■延長保証制度（有料）について

延長保証料金やお申込み方法などの詳細は、同梱のご案内チラシをご確認ください。

●申込受付期間は、ご使用開始日から 1 年間です。

●通常ウォシュレット部 1 カ年（便器部 2 カ年）の保証が、ウォシュレット部（便器部ともに）5 カ年の保証になります。

●インターネットまたは申込はがき（ご案内チラシに同梱）でお申込みできます。

●一般家庭以外 (事務所・店舗・病院など不特定多数の方が使用される場所）でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。

●修理は TOTO メンテナンス（株）修理受付センターで実施した場合に限らせていただきます。

●修理の際に延長保証書の提示がない場合は、有料修理となります。

定期点検のおすすめ

●逆流防止装置（バキュームブレーカー、O リング）は必ず 6 年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）
機能部品は、お取付日より 3 年以上たったものは定期点検をおすすめします。
なお、点検は TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼の TOTO メンテナンス（株）修理受付センターへ
ホームページ　http://www.tom-net.jp/
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　　付：年中無休　受付時間：8：00 ～ 19：00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）営業時間：9：00 ～ 18：00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう！

	日付
お取付日	
1 回目点検日	
2 回目点検日	
3 回目点検日	

修理料金について【TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。
標準修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 訪問料 で構成されています。
ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

仕様

項目				GG3 / GG3-800	GG2 / GG2-800	GG1 / GG1-800
定格電源				交流 100V　50 ／ 60Hz		
定格消費電力（ヒーター付便器の場合）				413W（448W）		324W（359W）
区分 ※1				貯湯式		
年間消費電力量 ※2				172kWh ／年（248kWh ／年）		
電源コード長さ				1.0m（漏電保護プラグ、アース線付）		
便器機能	便器洗浄水量			大 4.8L、小 3.6L、eco 小 3.4L		
	給水方式			内蔵タンク貯水式		
	洗浄方式			トルネード洗浄		
	サイズ			エロンゲート		
	タンク構造			防露層付		
	凍結予防	流動方式	流動水量	45L ／ h		
		ヒーター付便器方式	ヒーター容量	35W		
			安全装置	温度ヒューズ		
			コード長さ	1.1m（コンセント付）		
ウォシュレット機能	洗浄装置	吐水量	おしり洗浄	約 0.27 ～ 0.43L ／ min（水圧 0.2MPa のとき）		
			やわらか洗浄	約 0.27 ～ 0.43L ／ min（水圧 0.2MPa のとき）		
			ビデ洗浄	約 0.29 ～ 0.43L ／ min（水圧 0.2MPa のとき）		
		吐水温度		温度調節範囲：切、約 35 ～ 40℃		
		タンク容量		0.64L		
		ヒーター容量		250W		
		安全装置		温度ヒューズ 温度過昇防止器（自動復帰式バイメタル） 空焚き防止フロートスイッチ		
		逆流防止装置		バキュームブレーカー、逆止弁		
	温風乾燥装置	温風温度 ※3		温度調整範囲：約 35 ～ 60℃		―
		風量		0.29 m^3 ／分		―
		ヒーター容量		350 W		―
		安全装置		温度ヒューズ		―
	暖房便座	表面温度		温度調節範囲：切、約 28 ～ 36℃（おまかせ節電時：約 26℃）		
		ヒーター容量		50W		
		安全装置		温度ヒューズ		
	脱臭装置	方式		O_2 脱臭		
		風量		標準モード：約 0.09m^3 ／ min、パワーモード：約 0.16m^3 ／ min		
		消費電力		標準モード：約 1.7W、パワーモード：約 5.3W		
給水圧力				最低必要水圧：0.05MPa（流動時）、最高水圧：0.75MPa（静止時）		
給水温度				0 ～ 35℃		
周囲使用温度				0 ～ 40℃		
製品寸法				［GG］幅 391mm ×奥行 730mm ×高さ 654mm ［GG-800］幅 391mm ×奥行 771mm ×高さ 930mm		
製品質量				約 39.5kg（ウォシュレット部約9.0kg、便器部約30.5kg） 約 40.7kg（ウォシュレット部約10.2kg、便器部約30.5kg）	約 39.2kg（ウォシュレット部約8.7kg、便器部約30.5kg） 約 40.4kg（ウォシュレット部約9.9kg、便器部約30.5kg）	約 39.1kg（ウォシュレット部約8.6kg、便器部約30.5kg） 約 40.3kg（ウォシュレット部約9.8kg、便器部約30.5kg）

※ 1　省エネ法（2012 年度基準）の区分
※ 2　省エネ法（2012 年度基準）に基づいた測定値、(）内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
※ 3　温風吹出口付近における当社測定点の温度

●この製品は、日本国内専用品です。

仕様

■抗 菌（※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。）

<table>
<tr><th>抗菌効果</th><td colspan="5">製品表面の細菌の増殖を抑制します。これは JIS Z 2801 の抗菌性試験方法による試験を JNLA 認定試験所で実施し、その結果が JIS Z 2801 の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。</td></tr>
<tr><th rowspan="4">抗菌加工部位</th><td colspan="5">抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。</td></tr>
<tr><th rowspan="2">便器タイプ</th><th colspan="2">抗菌加工</th><th colspan="2">抗菌加工部位</th></tr>
<tr><th>便器部</th><th>ウォシュレット部</th><th>便器部</th><th>ウォシュレット部</th></tr>
<tr><td>セフィオンテクト※</td><td>○</td><td>○</td><td>便器ボウル・上面</td><td>暖房便座、便ふた、ノズル、リモコン（ボタン、表面シート）</td></tr>
</table>

抗菌剤の種類	便器部：無機系 ウォシュレット部：無機系
抗菌性能持続性	（一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
安全性	（一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
禁止事項	ウォシュレット部：酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

※ 陶器表面の凹凸を 100 万分の 1mm のナノレベルでツルツルにし、イオンパワーで汚れの付着力を弱める TOTO 独自の技術です。

重大事故防止のお願い

重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品です

～多くのお客さまが電気製品としての取り扱い、寿命を意識されていません～

故障したままのご使用や長年のご使用は、電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります

故障したままで使わないでください。

火災や感電、室内浸水の原因になります。
異常に気づいたら、**すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止**し、販売店またはメーカーへご連絡ください。

定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、**定期的な点検**をおすすめします。
また、**長期間（10年以上）ご使用の温水洗浄便座は買い替え**をご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店またはメーカーにご連絡ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング※現象で火災の原因になります。

※トラッキングとは･･･電源プラグにたまったほこりと湿気により微小電流が流れ、火花が発生する。火花によりほこりが燃えて炭化するとトラック（電気の道）ができる。トラックのできた電源プラグを使用し続けると、やがて大量の電流が流れるようになりショートし、発火する。

温水洗浄便座 セルフ安全チェックリスト

症状がひとつでも該当する場合は、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、直ちにご連絡ください。

便座・便座コード 便座や本体、便座コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電の原因となります。

- □ 本体や便座にひびや割れがありませんか？ ゴム足は外れていませんか？
- □ 便座が異常に熱いときや冷たいときはありませんか？
- □ 便座の開閉はスムーズですか？ ガタツキはありませんか？
- □ 便座コードが熱くなっていませんか？ 傷んだり、挟みこんだりしていませんか？ 焦げ臭いにおいがしませんか？

電源コード・電源プラグ 電源コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電の原因となります。

- □ 電源コードが熱くなっていませんか？ 傷んだり、挟みこんだりしていませんか？
- □ 電源プラグの差込部が発熱・変色していませんか？

水漏れ 水漏れしている状態で、使用を続けると、火災や感電、室内浸水の原因となります。

- □ 本体や止水栓まわりから水漏れはありませんか？

一般社団法人 **温水洗浄便座工業会**　後援 経済産業省
〒461-0002 名古屋市東区代官町39-18　http://www.sanitary-net.com

必要なとき

交換部品 / 別売品

●仕様、品番、希望小売価格などは、予告なく変更する場合があります。

交換部品

■給水フィルター

品番	66435R
希望小売価格	¥200（税抜）

■給水フィルター付水抜栓

品番	D44090Z
希望小売価格	¥200（税抜）

■便ふたクッション

品番	D42452
希望小売価格	¥60（税抜）

■便座クッション

品番	D42293R
希望小売価格	¥30（税抜）

■脱臭カートリッジ

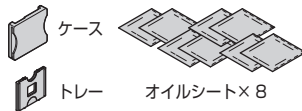
品番	TCA83-9R
希望小売価格	¥1,200（税抜）

■脱臭フィルター

品番	D46437
希望小売価格	¥60（税抜）

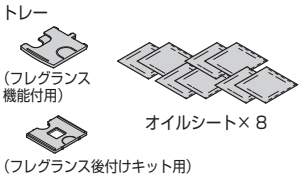
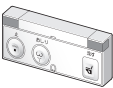
別売品

■フレグランスセット
心地よい香りでトイレを演出
芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。

<フレグランス後付けキット>
ケースを脱臭排気口に取り付けて、フレグランスオイルシートを入れたトレーを差し込みます。

セット内容	フレグランスオイルシート･･･ 8 枚 ケース･････････････････ 1 個 トレー･････････････････ 1 個
希望小売価格	¥1,800（税抜）
品番	野ばら ････････････TCA167 真　綿 ････････････TCA168 古　都 ････････････TCA169 風　鈴 ････････････TCA170 野ばら・真綿・古都・風鈴（各2枚）･･････････TCA171

<フレグランス補充キット>
フレグランスオイルシートの取替えセットです。必ず専用のフレグランスオイルシートをお求めください。

トレー
（フレグランス機能付用）

（フレグランス後付けキット用）

セット内容	フレグランスオイルシート･･･ 8 枚 トレー･･･････････････各 1 個
希望小売価格	¥1,800（税抜）
品番	野ばら ･･････････TCA110R 真　綿 ･･････････TCA111R 古　都 ･･････････TCA112R 風　鈴 ･･････････TCA113R 野ばら・真綿・古都・風鈴（各2枚）････････TCA114R

■フレグランストレー

品番	D42318
希望小売価格	¥110（税抜）

■らくらくリモコン
※付属のリモコンとの併設が必要です。

<GG1・GG1-800 用>

品番	TCA54
希望小売価格	¥8,000（税抜）

<GG3・GG3-800 GG2・GG2-800 用>

品番	TCA53
希望小売価格	¥8,500（税抜）

■シール（人体検知センサー A 用）
センサーの検知範囲を調整するシールです。

品番	D47458Z
希望小売価格	¥370（税抜）

TOTO メンテナンス (株)TOTO パーツセンターでご購入の場合

■お届けについて
ご注文から２週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて
お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途 TOTO パーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について
交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後８日以内に TOTO パーツセンターまでご返送ください。
送料は TOTO パーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後８日以内に TOTO パーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

製品の安全使用 / ご愛用者登録

製品の長期使用に関する本体表示について

1 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがある事を注意喚起するために、以下の内容の表示をウォシュレット本体に行っています。

- ●製造年（便ふたの裏面などに西暦４桁で表示しています。）
- ●注意表記（便ふたの裏面などに下記の表記を表示しています。）

【想定安全使用期間】１０年（一般家庭用に設置された場合）
想定安全使用期間をこえてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

2 想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※一般家庭用以外（事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所）に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

3 標準的な使用条件

環境条件	電圧·周波数	AC100V 50/60Hz	機器の定格電圧 / 周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
	給水温度·給水圧	15℃　0.2MPa	JIS A4422 による
付加条件	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定条件	４人家族（男性２人、女性２人）において、大便：１回 / 日・人、小便男性：４回 / 日・人、小便女性：４回 / 日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ 15 秒間とする		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている		

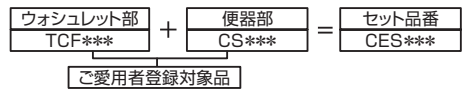
4 経年劣化とは

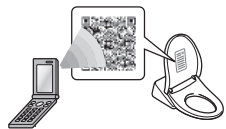
長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

ご愛用者登録のお願い

末永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報（新商品・イベントなどのご案内）の提供に、利用させていただきます。なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。詳細は TOTO ホームページをご覧ください。**※登録方法は、以下の中から、1 つお選びください。**

ウォシュレット一体形便器の場合は、お手数ですがウォシュレット部（TCF ＊＊＊）と便器部（CS ＊＊＊）の両方の登録をお願いいたします。

携帯電話での登録

ＱＲコード対応の携帯電話をお持ちの方は、商品に貼り付けていますＱＲコードからアクセスしていただき、画面の案内に従って登録してください。
※携帯電話の通信料はお客様負担となります。
※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

※機種により QR コードの貼り付け位置が異なります。
※照明の明るさによって読み取りにくい場合があります。明るい時間帯での読み取りや QR ラベルに携帯のライト等を当てることによって読み取りやすくなります。

インターネットでの登録

TOTO ホームページにアクセスし、アフターサポートメニューの「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。
※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

登録に関するお問い合わせは、
TOTO（株）ご愛用者登録相談室 へお願いします。

TEL 0120-55-1172
受付時間：平日９：00 ～ 17：00
（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

TOTO ホームページ　http://www.toto.co.jp/

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。
経年劣化による重大事故（火災、感電、やけど、けが、水漏れなど）を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客さま自身による以下の点検を年 1 回以上実施いただきますようお願いします。

タンク※1
- ひび割れ･欠け・ガタツキ･変色がありませんか？

便ふた
- ひび割れ･欠け・ガタツキ･変色がありませんか？
- 正常に作動していますか？

ウォシュレット本体
- ひび割れ･欠け・ガタツキ･変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音･異臭がありませんか？
- 水漏れがありませんか？
- 正常に作動していますか？

脱臭フィルター（月 1 回）
- ほこりが付いていませんか？

電源プラグ（月 1 回）
- ほこりが付いていませんか？
- 異常に熱かったり、異常音･異臭がありませんか？

止水栓
- 水漏れがありませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？

便座
- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 正常に作動していますか？
- 便座クッションがはずれていませんか？

（図は GG3-800）

便器
- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 水漏れがありませんか？

電源コード
- 傷み･はさみ込み･つぶれ･折れ曲がりがありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音･異臭がありませんか？

給水ホース
- 電源プラグに接触していませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？
- 水漏れがありませんか？

便器と床の間
- 水漏れがありませんか？

点検箇所	実施日（年・月・日）		
ウォシュレット本体	/ /	/ /	/ /
電源プラグ	/ /	/ /	/ /
電源コード	/ /	/ /	/ /
止水栓	/ /	/ /	/ /
給水ホース	/ /	/ /	/ /
便ふた	/ /	/ /	/ /

点検箇所	実施日（年・月・日）		
脱臭フィルター	/ /	/ /	/ /
脱臭排気口	/ /	/ /	/ /
便座	/ /	/ /	/ /
便器	/ /	/ /	/ /
タンク※1	/ /	/ /	/ /
便器と床の間	/ /	/ /	/ /

※ 1　手洗い付のみ

TOTO

保 証 書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターに修理をご依頼ください。

<TOTOメンテナンス（株）修理受付センター>
〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング
TEL 0120-1010-05　FAX 0120-1010-02

お客様	おなまえ　様 〒 おところ	お取付店名	〒　TEL　－　－　㊞
		お取付日	年　月　日
対象商品	ウォシュレット一体形便器 GGシリーズ	保証期間	便器部 ≫ お取付日から2カ年（防水機能：お取付日から5カ年） ウォシュレット部 ≫ お取付日から1カ年

お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お取付店名、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

無料修理規定

1. 取扱説明書、施工説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造、分解、破壊行為による故障および損傷
   - お取付後の移設などに起因する故障および損傷
   - 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合
   - ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸の製品内残留などによる不具合
   - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障および損傷
   - 製品の凍結による故障および損傷
   - 指定以外の電源（電圧、周波数）、および送電線･周辺器具など外部から発生する電磁波による不具合
   - 指定以外の水質（水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水）の給水による不具合
   - 車輌、船舶などの移動体への搭載に使用された場合の故障および損傷
   - 駅、商業施設など使用回数の多い場所に設置された場合の摩耗劣化による不具合
   - ゴミかみや水あか固着による不具合
   - 乾電池などの消耗による不具合
   - 日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のOリングやパッキンなどの摩耗劣化による不具合
   - 本書の提示がない場合
   - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

部品交換について

無料修理により取りはずされた部品･製品はTOTO（株）の所有となります。
※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO（株）お客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにお問い合わせください。

修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、紛失しないよう大切に保存してください。

TOTO 株式会社
〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1
お客様相談室 TEL 0120-03-1010 FAX 0120-09-1010